事業所の基本方針等確認書

　※この基本方針確認書中に記載している「ガイドライン」は、令和６年７月に子ども家庭庁

から示された、児童発達支援ガイドライン及び放課後等デイサービスガイドラインを示す

１．事業を始める動機

２．法人の理念・運営方針

３．事業運営予定を下記項目について記載してください。

（1）営業日

（2）営業時間

（3）サービス提供時間

（4）通常の事業の実施地域

（5）送迎の有無

（6）協力医療機関の診療科目

（7）近隣の障害児通所支援事業所の把握

（8）地域環境や関係機関の位置状況

４．貴事業所における配置予定職員について配置体制（常勤、非常勤、専従、兼務等）

及び**役割・資格等について**記載してください。

（1）管理者：配置（　　）人（常勤・非常勤、専従・兼務）

　　　　　　責務・役割

（2）児童発達支援管理責任者：配置（　　）人（常勤・非常勤、専従・兼務）

　　　　　　資格、役割

(3）児童指導員又は保育士：配置（　　）人（常勤・非常勤、専従・兼務）

　　　　　　資格、役割

(4) その他の職員：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護職員・心理担当者等

　　　　　職種（　　　　　　）配置（　　）人（常勤・非常勤、専従・兼務）

資格、役割

５．ガイドラインにも記載されている「こども施策の基本理念」等を踏まえ、貴事業所は、

どのような目標を持ちどのような支援を行うかを具体的に記載してください。

1. 障害児支援の基本理念及び目標について

（2）支援内容、療育プログラムについて

1. 支援を行うための個人の評価方法について
2. 個別支援計画の作成や評価について
3. 主なプログラムについて
4. 具体的な療育内容について

６．「家族支援」として、貴授業所はどのような支援を行うかを、具体的に記載してください。

７．ガイドラインにおける「地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進」のために、

貴事業所はどのような取組をされるか、具体的に記載してください。

関係機関との連携・協働や地域の社会資源の活用等具体的に記載してください。

８．ガイドラインにおける「事業所や関係機関と連携した切れ目のない支援の提供」につい

て関係機関とどのように連携・協力し支援を行うか具体的に記載してください。

９．療育支援（職員・環境・プログラム等）の質の向上を図るために貴事業所はどのような

取組を予定しているか具体的に記載してください。既存事業所については、実績も記載し

てください。

（1）研修計画について

①事業所内研修（プログラム内容、頻度）（既存：実施状況）

②参加研修（プログラム内容等）　（既存：受講状況（受講日時、内容、出席者）

③事業所の見学・実習等

〇予定事業所及び見学目的について（既存：見学等状況（見学時期、事業所名）

（２）職員のキャリアアップ支援について

（３）職員の評価、処遇改善、環境整備等について

10．既存の事業所については、他事業所や学生等の受け入れ実績があれば記載してください。

11．子どもの権利擁護の取り組みについて具体的に記載してください。

（１）子どもの権利擁護の取り組みについて

（２）合理的配慮や障害者差別解消のための取り組みについて

（３）障害者虐待防止の取り組みについて

12．ガイドラインを読んだ感想をご記載ください。

13．その他（補足説明されたいこと）